

オーストラリア学会 2021 年度全国研究大会のご案内

日時：2021年6月12日(土)・13日(日)

会場：福島大学（1日目）〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地

※会場アクセス：<https://www.fukushima-u.ac.jp/access/>

ザ・セレクトン福島（2日目）〒960-8068 福島県福島市太田町13-73

※会場アクセス：<http://celecton-flk.jp/access/>

新型コロナウイルス感染防止対策のため、対面での参加定員を25名に縮小して開催します。
非学会員も、オンラインでセッションを聴講できます。

詳細は、オーストラリア学会 Website をご覧下さい (<http://www.australianstudies.jp>) 。

第1日目：6月12日(土) 会場：福島大学

10:00 理事会（福島大学行政政策学類棟2階大会議室）

13:00 受付開始（L棟L1教室前）

13:30 開会セレモニー（L棟L1教室）

司会：永野隆行（オーストラリア学会副代表理事・獨協大学）

開会挨拶：南出眞助（オーストラリア学会代表理事・追手門学院大学）

オーストラリア大使館・豪日交流基金よりご挨拶

14:00-14:45（L棟L1教室）

アーティストトーク 米谷健+ジュリア ※同時通訳あり

「見えない恐怖、絶えない不安と表現の力」

15:00-18:00（L棟L1教室）

豪日交流基金（AJF）助成シンポジウム1 「フクシマの教訓」 ※同時通訳あり

司会：生田目学文（東北福祉大学）

報告者：

ピーター・ヴァン・ネス（オーストラリア国立大学） ※オンラインでの報告

ティルマン・ラフ（メルボルン大学・ICAN） ※オンラインでの報告

川崎哲（ピースボート）

細川弘明（京都精華大学・原子力市民委員会） ※オンラインでの報告

藍原寛子（ジャーナリスト）

質疑応答・討論

18:00～18:15（L棟L1教室）

オーストラリア学会優秀論文賞授賞式

※懇親会について：新型コロナウイルス感染防止のため、学会主催の懇親会は開催しません。

第2日目：6月13日（日） 会場：ザ・セレクトン福島

10:00-12:00 一般個別研究報告（西館3階安達太良Ⅰ・本館3階吾妻Ⅰ）

12:00-13:00 昼食休憩（休憩室：本館3階吾妻Ⅱ）

理事会（本館3階吾妻Ⅰ）

13:00 総会（西館3階安達太良Ⅰ）

14:00-16:30（西館3階安達太良Ⅰ）

豪日交流基金（AJF）助成シンポジウム2：「フクシマから始まる越境：オルタナティブを考える」

※日本語・同時通訳なし

司会：塩原良和（慶應義塾大学）

報告者：アレクサンダー・ブラウン（シドニー工科大学）※オンラインでの報告

「越境する資源、越境する社会運動：もう1つの日豪関係史に向けて」

若松亮太（モナシュ大学）※オンラインでの報告

「破壊から希望へ：原発災害後の海外移住が意味するもの」

川端浩平（津田塾大学）

「多文化的実践と放射能汚染：福島の朝鮮学校コミュニティの
フィールドワークから」

質疑応答・討論

16:30 閉会挨拶

後援：福島大学行政政策学類，助成：オーストラリア政府外務貿易省・豪日交流基金

